

1 清水港の概要

清水港は、我が国を代表する県内のものづくり産業を支える国際物流ゲートウェイとして、重要な役割を果たしており、物流機能の更なる強化が求められています。このため、豊富な観光資源と魅力あるウォーターフロントを活かしながら世界や全国とつながる国際・広域観光交流拠点づくりを進めていきます。

2 平成 29 年度の事業費（予定）

(単位：千円)

	区 分	事業費	事 業 内 容
交 付 金 事 業	港湾事業	1, 126, 100	防波堤、係留施設、緑地等の整備、橋梁の耐震化など
	海岸事業	222, 000	防潮堤、陸開の整備、津波防災ステーションの更新など
起債、県単事業等	施設整備	540, 550	ふ頭用地、荷役機械、港湾関連用地の整備など
	維持管理	1, 065, 752	港湾施設、海岸施設の維持管理など
計		2, 954, 402	

3 平成 29 年度の主な事業概要

【交付金事業】

港湾改修：C=645, 400 千円（防波堤、橋梁耐震）、緑地整備：C=314, 700 千円（人工海浜）
老朽化対策：C=105, 300 千円（防舷材、舗装等）、高潮対策：C=192, 000 千円（胸壁）

【起債事業】

ふ頭用地整備事業：C=100, 000 千円（コンテナターミナル整備）
荷役機械整備事業：C=400, 000 千円（荷役機械の長寿命化）

